



坂折

SAKAORI

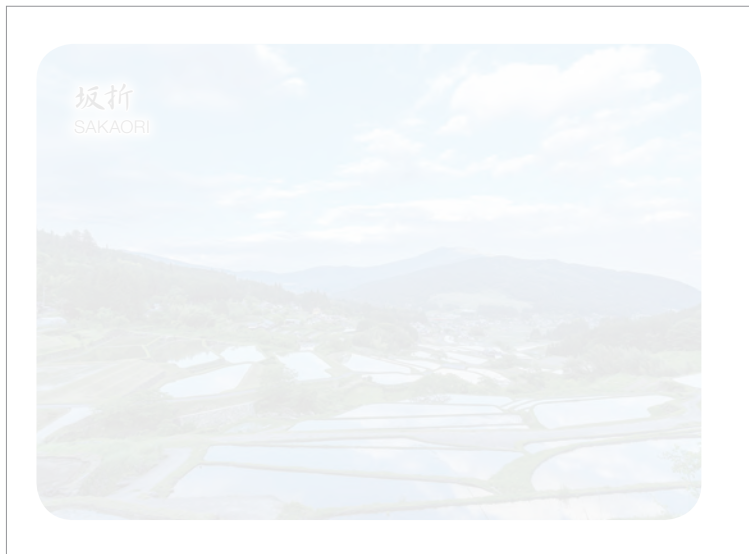


岐阜県



戦国時代の築城の技術者「黒鍬」が築いた朝日に映える美しい石積み

棚田めぐり



秘境度



市街地からの所要時間を★の数で表しています。
詳細については、右記のQRコードから

棚田カードの配布場所
その他詳細はコチラから



恵那市中野方町にある「坂折棚田」は、標高410mから610mの山の斜面に360枚の棚田が扇状に広がっています。近くに民家があることが特徴で、里山の懐かしい風景が楽しめます。その始まりは江戸時代初期とされ、約四百年の長い歴史があり、美しい石積みで有名です。石積みに使われている石材は周辺でとれた自然石です。坂折棚田は坂折川を挟んだ東西で地形地質など自然条件の差があります。傾斜が急で、断層崖の西側は小さな石が高く積み、傾斜が緩やかな東側は大きな石を積んだ石積みが多くなっています。寒暖差の大きい気候、希少植物が生育する坂折川上流の湿地帯から供給される湧水は美味しいお米作りに繋がっています。



東向きに位置する坂折棚田は朝日が当たる時間が最も美しいと言われ、早朝からカメラマンが多く訪れます。雨あがりに霧がかかった様子、田植え前の水が張られた田んぼが鏡のように青空や山々の緑を映す美しさ、二重に掛かる虹など、気象条件によってさまざまな風景が楽しめます。